QL 320™

モバイル プリンタ
ユーザーズ ガイド

UMAN-QL3

2002 年 12 月 第 3 改訂版

専属情報に関する表明
このユーザーズ ガイドには、Zebra Technologies
社の専属情報が含まれています。このガイドは、ここに記述された装置を操作およびメンテナンスする方のみへの情報および使用を意図したものです。これらの専属情報は、Zebra Technologies
社から書面による許可を得ることなく、上記以外の目的で使用、複製、または他者に開示してはいけません。

製品の改善
Zebra Technologies
社の方針に基づき、製品には常に改善が加えられます。このため、仕様および記号は告知なしに変更されることがあります
。

FCC への適合に関する表明
注：この装置は、FCC 規則パート 15 に準じて試験され、クラス B
デジタル装置の制限に適合しています。これらの制限は、この装置を民間環境で動作する場合、有害な干渉に対して適切な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、および放射できます。このユーザーズ
ガイドに従ってこの装置がインストールおよび使用されない場合、無線通信に対して有害な干渉を引き起こすことがあります。また、この装置は、住宅地域で有害な干渉を起こす可能性があります。その場合、ユーザーは自費を使って、その干渉を是正する必要があります。
警告：無線周波の放射の被曝。FCC 無線周波の被曝要件に適合する上で、この装置は、ユーザーズ
ガイドに記載された動作条件および指示に従って使用しなければなりません。このプリンタでは、いくつかの無線オプションが利用できることにご留意ください。このユーザーズ
ガイドにある、無線オプションごとの項で、さらに詳しい規制情報について説明します。
注：この装置は、周辺機器に対する遮蔽ケーブルを使って試験されました。適合性を確実にするには、この装置で遮蔽ケーブルを使用してください。
Zebra Technologies
社が明示的に承認した場合を除き、この装置を変更または修正すると、装置を動作する権限が無効になることがあります。

カナダ法への適合に関する表明
このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES - 003 に適合しています。
認証番号の前に付いた「IC」はカナダ工業技術仕様に適合していることを意味しています。ただし、認証された装置がユーザーの満足行く動作をすることを保証している訳ではありません。

関係機関の承認および規制に関する情報
- UL および CSA 基準に適合した製造
- カナダ STD RSS-210
- EN55022:1998 クラス B 欧州電磁放射基準
- EN55022:1998 欧州免疫基準
- EN60950:2000 安全性基準
- NON/NYCE（メキシコ）
- C-Tick（オーストラリア）

責任の放棄
Zebra Technologies 社は、このユーザーズ
ガイドで正確な情報を提供するため、すべての努力を注ぎましたが、いかなる誤謬情報または省略に対しても責任を負いません。
Zebra Technologies 社は、そのような誤謬を訂正する権利、およびそこから派生する責任を放棄する権利を有します。

結果的な損害に対する責任の除外
Zebra Technologies
社または、付随する製品（ハードウェアおよびソフトウェアを含む）の作成、製造あるいは配給に関わった関係者は、製品の使用、使用の結果、あるいは使用不可の結果生じた、すべての損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の喪失、その他の金銭的損失を含むが、これに限定されない）に対し、Zebra Technologies
社がそのような損害の可能性について助言した場合でも、何ら責任を負うものではありません。ただし、結果的あるいは偶発的損害に対する責任の除外を許可しない地域では、上記の制限は適用しません。

著作権

QL 320™
モバイル プリンタ
ユーザーズ ガイド

目次

1
2
12
11
3
10
4
5
9
6
7
8
7
13
14
15
1. プラテン ローラー
2. バー センサ
3. メディア ローラー
4.「EZ-ピール」ピーラー
5. ラッチ
6. ラッチ開放ボタン
7 「D」リング
8. コントロール パネル
9. QuickLink™モジュール
10. 印字ヘッド
11. メディア サポート ディスク
12. メディア カバー
13. ベルト クリップ
14. 電池
15. 電池充電レセプタクル

図 1

はじめに

このたびは、Zebra QL 320モバイル
プリンタをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。斬新なデザインから生まれた耐久性を誇るこのプリンタは、職場での生産性および作業効率を必ず向上するはずです。Zebra Technologies 社は、ご使用のすべてのバーコード
プリンタ、ソフトウェア、そしてサプライ製品に対して、最高のサポートを提供いたします。

_ このユーザーズ ガイドには、QL 320
プリンタを使用する上で必要なすべての情報が含まれています。

_ QL 320 では CPL
プログラミング言語が使用されています。CPL言語を使ってラベルを作成および印刷するには、『モバイル プリンタ プログラミング ガイド』
(http://www.zebra.com/SS/manuals.htm でアクセス可能)
、またはラベル作成プログラム「Label Vista™」を参照してください。

_ QL 320 には、オプションとして、X.8ファームウェアまでのコマンドを解釈する
ZPLII®プログラミング言語のインタープリタがあります。この機能を使用するには、オプションのメモリ アップグレード
プログラム、または適切なアプリケーションを装備する必要があります。ZPLII ラベル デザイン プログラミング言語に関しては、『ZPLII プログラム
ガイド』（パーツ番号46530L）を参照することができます。上記いずれかのマニュアルをプリンタと一緒に注文していない場合は、再販業者または Zebra Technologies
社までご連絡いただくか、弊社のウェブ サイトをご覧ください。

開梱および点検

次のように、プリンタに出荷時の破損がないことを点検してください。

_ 外面に破損がないことを調べます。

_ メディア
カバー（「印刷を始めるにあたって」の章にある「メディアをロードする」の項を参照）を開き、メディア容器に破損がないことを点検します。

返送が必要な場合に備えて、箱および梱包材を保管しておいてください。

破損の報告

出荷時の破損を発見した場合は、以下の手続きをしてください。

_ 直ちに出荷会社に通知し、破損レポートを届け出ます。Zebra Technologies
社は、プリンタの出荷時に発生した破損については、一切の責任を負いません。弊社の保証方針の元では、このような破損の修理経費は負担しません。

_ 点検のために、箱および梱包材を保管しておいてください。

_ 弊社認定の再販業者に通知してください。

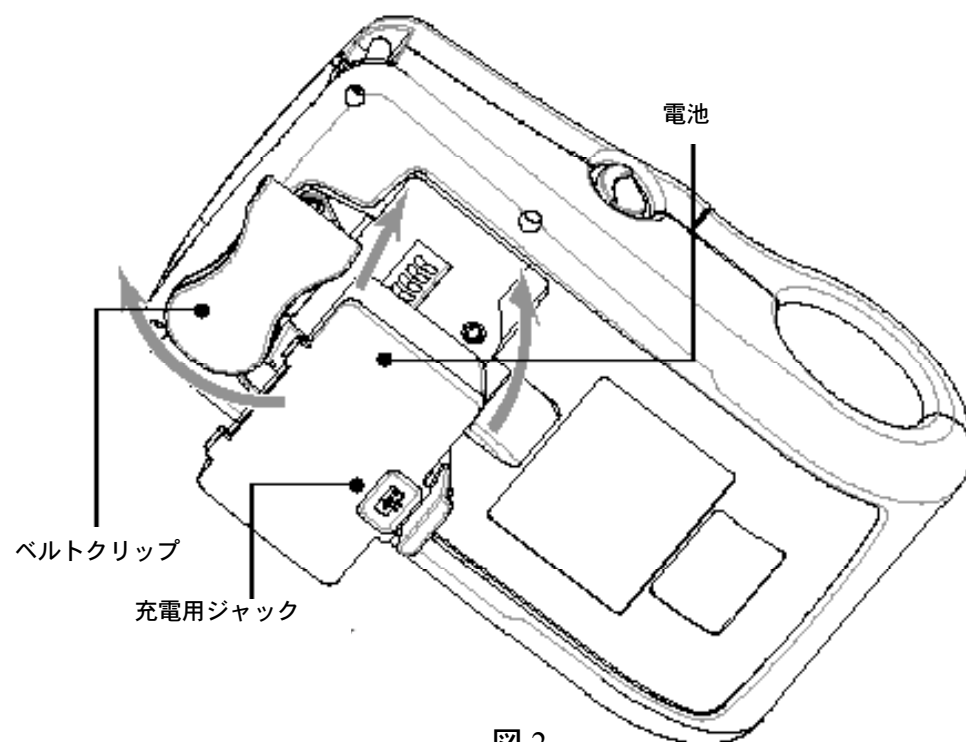



図 2

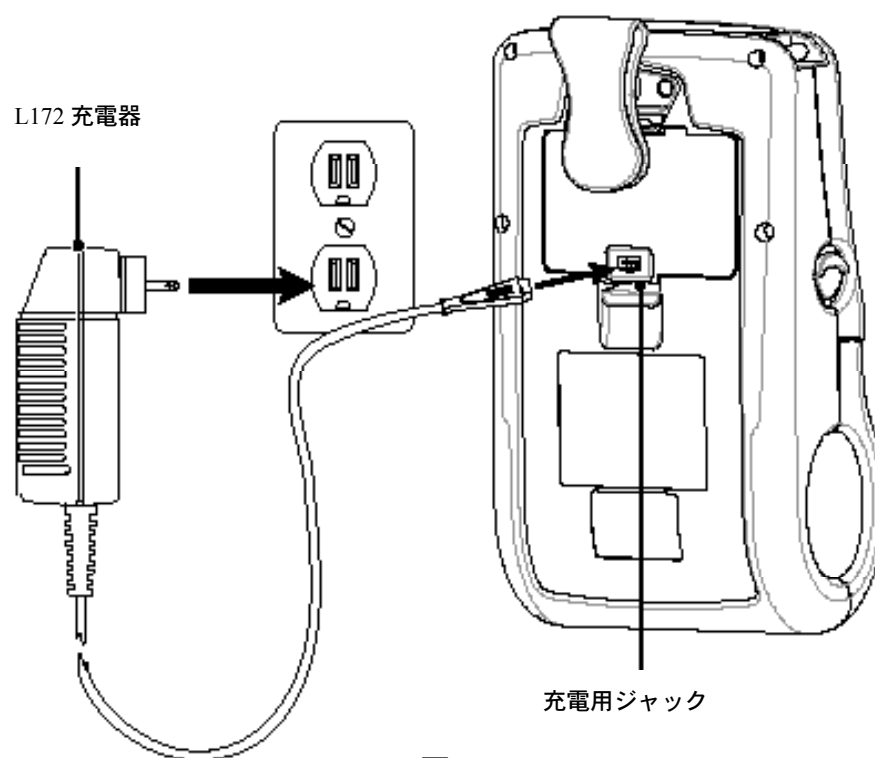



図 3

電池

電池を取り付ける

注：電池は未充電の状態で出荷されます。新しい電池パックを使用する際は、保護用のシュリンク ラップとラベルを取り除いてください。

1. ベルト クリップを回転し、電池容器にアクセスできるようにします。
2. 図 2 に示されたように、プリンタに電池を挿入します。
3. 図に示されたように、プリンタ内の所定の場所にカチッとはまるまで、電池をしっかり挿入します。

初めて電池を取り付けた場合、コントロール
パネルのインジケータがしばらく点灯した後消えます。これは、電池が十分充電されていないことを示します（後述の「電池を充電する」および「オペレータ
コントロール」を参照）。

電池を充電する

図 3
を参照してください。ご使用の充電器が、図に示されたものと少し異なって見えることもあります。

LI 72 電池充電器をご使用の場合：

1. プリンタに電池を挿入し、充電器のプラグを適切な交流電源に接続します。続いて、充電器ケーブルを電池充電器のジャックに挿入します。
2. 充電器の LED は、以下の様に充電器の状態を示します。

- 点灯し続けている場合は、電池が高速に充電されていることを示します。
- ゆっくりと点滅している場合は、細流充電モードであることを示します。電池は使用可能な状態になっています。
- 早く点滅している場合は、電池に問題があることを示します。電池が内部でショートしている、または充電モニター回路が正しく動作していない可能性があります。この場合、電池を使用しないでください。
- 電池パックは、プリンタに取り付けられている場合でも、または取り外されている場合でも、充電されます。

 **印刷中に LI 72
を使って電池を充電しないでください。充電中に印刷を試みると、正しく充電できない可能性があります。**

クワッド充電器を使用する

UCLI72-4 クワッド充電器は、最高 4 つの QL 320
電池パックを同時に充電するよう設計されています。クワッド充電器を使って充電する場合は、プリンタから電池を取り外す必要があります。

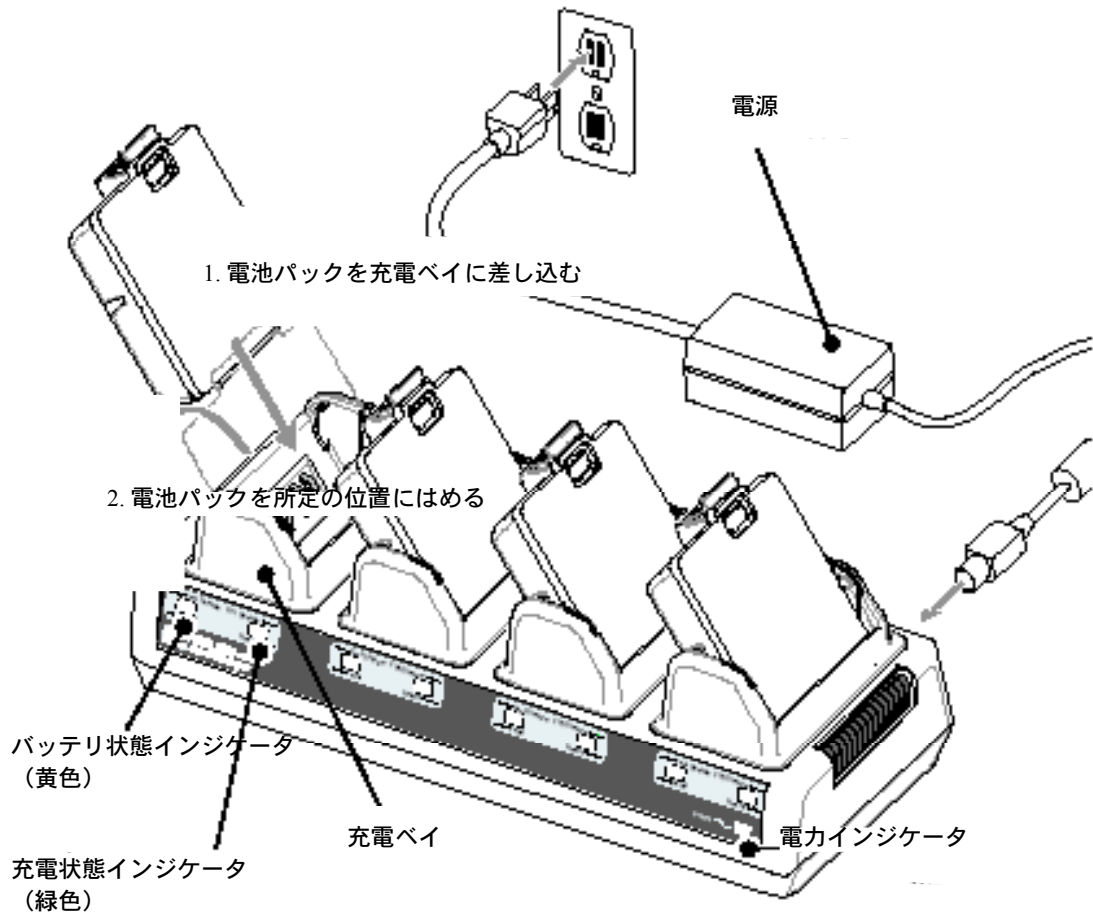



図 4

クワッド充電器による QL 320 電池の充電サイクル

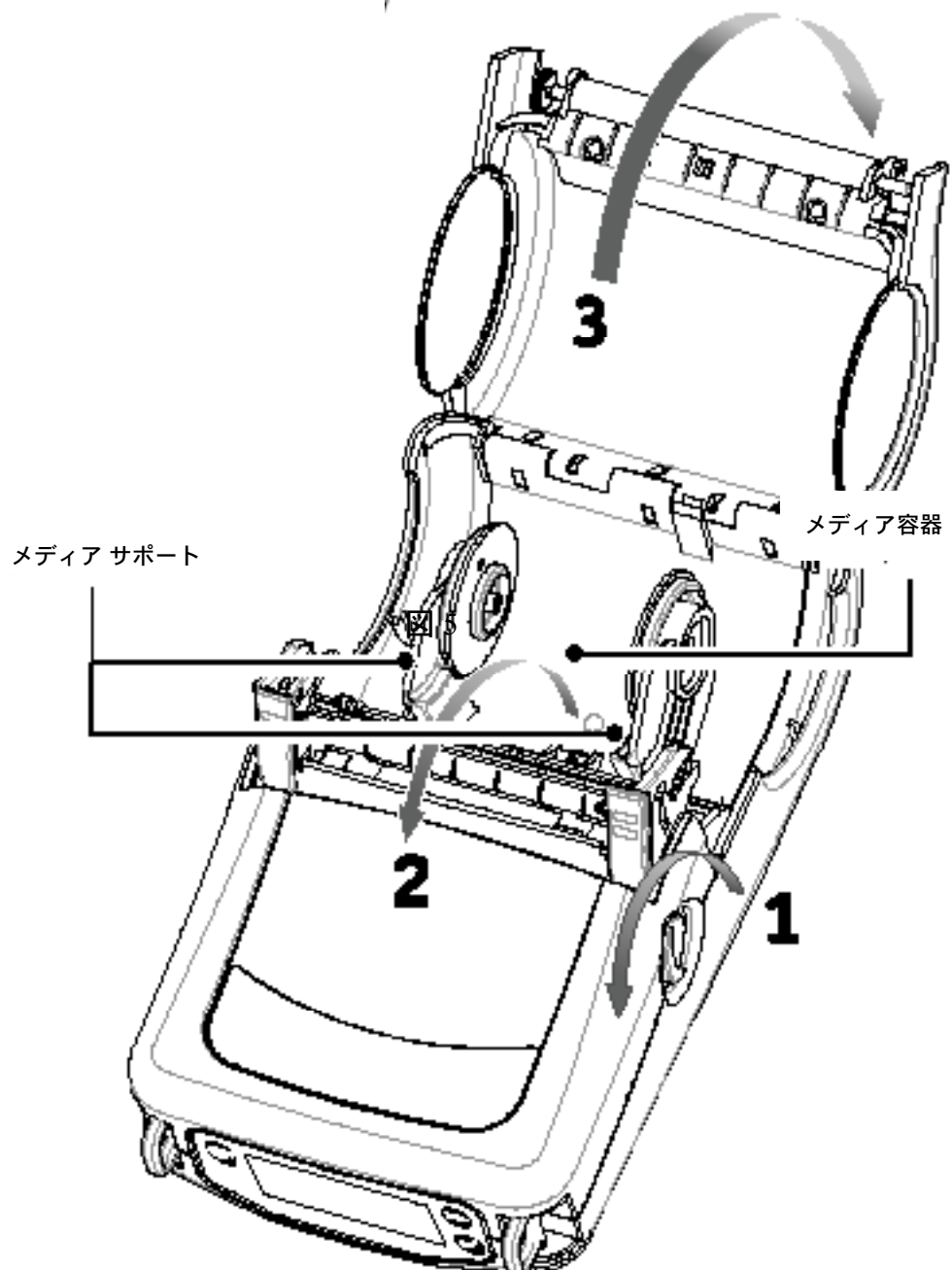
電池が80% 充電完了　1.25 時間
電池が完全に充電完了　2.5 時間
これらの時間は、完全に放電された電池を元にしています。部分的に放電された電池パックの場合、上記より短い時間で充電できます。充電容量が 80%
に達した電池は使用可能ですが、電池を長持ちさせるには、完全に充電することをお勧めします。

完全な操作と安全性に関する指示については、クアッド充電器に付随のマニュアルを常に参照してください。

メディアをロードする

このプリンタは、テアオフまたはピールオフのいずれかのモードを使用できます。
テアオフ
モードでは、印刷後それぞれのラベル（または1本のラベル）をちぎり取ることができます
。ピールオフ
モードでは、印刷後ラベルの裏紙がラベルからはがれます。そのラベルを取り除くと、次のラベルが印刷されます。

メディアを取り付ける

1. **プリンタを開きます。**図5を参照してください。
   _ プリンタの横にあるラッチ開放レバー（下図の「1」）を回転します。ラッチアセンブリが、「2」で示すように自動的に外れます。
   _ 下図の「3」で示すように、メディア
   カバーを後ろ向きに回転します。メディア容器および調整可能なメディア
   サポートが見えるようになります。

2. **メディアをロードします。**図6を参照にしてください。

_ メディア サポートを引き離しながら、メディア
ロールをその間に挿入し、メディア サポートを閉じます。メディアが図 5 で示された方向に引き出せることを確認してください。メディアの幅にあわせて、サポートが自動的に調整されるため、メディアは自由に回転できるはずです。

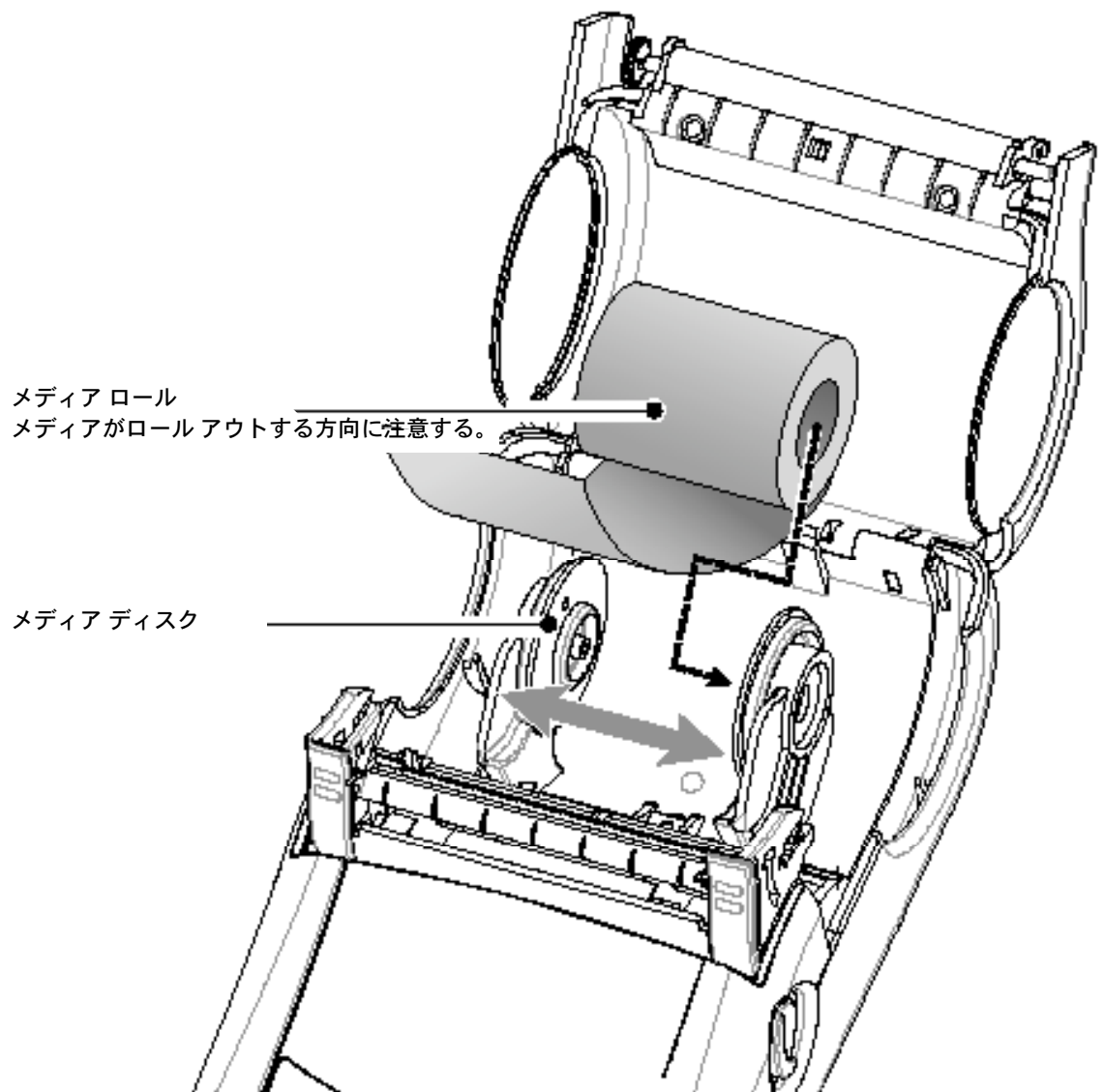



図 6

3．図 7 を参照しながら、メディア カバーを閉じます。

_ テアオフ モードでプリンタを使用する場合、「2」で示すようにメディア
カバーを閉じ、続いて、「4」で示すように、所定の位置に固定するまでラッチ
アセンブリを回転します。

_ ピールオフ
モードでプリンタを使用する場合、「1」で示すように、いくつかのラベルをメディア
の裏紙からはがし、プリンタから引き出します。「2」で示すように、メディア
カバーを閉じます。「3」で示すように、ラッチ上の所定の位置にしっかりはまるまで
、ピーラー
バー「EZピール」を回転します。続いて、「4」で示すように、所定の位置にしっかりは
まるまでラッチを回転します。

_ プリンタに電源を入れるか、あるいはプリンタの電源がすでに入っている場合はフ
ィード ボタンを押します。ジャーナル
メディアで印刷する場合、メディアの一部を少し送り出した後、印刷可能な状態に
なります。

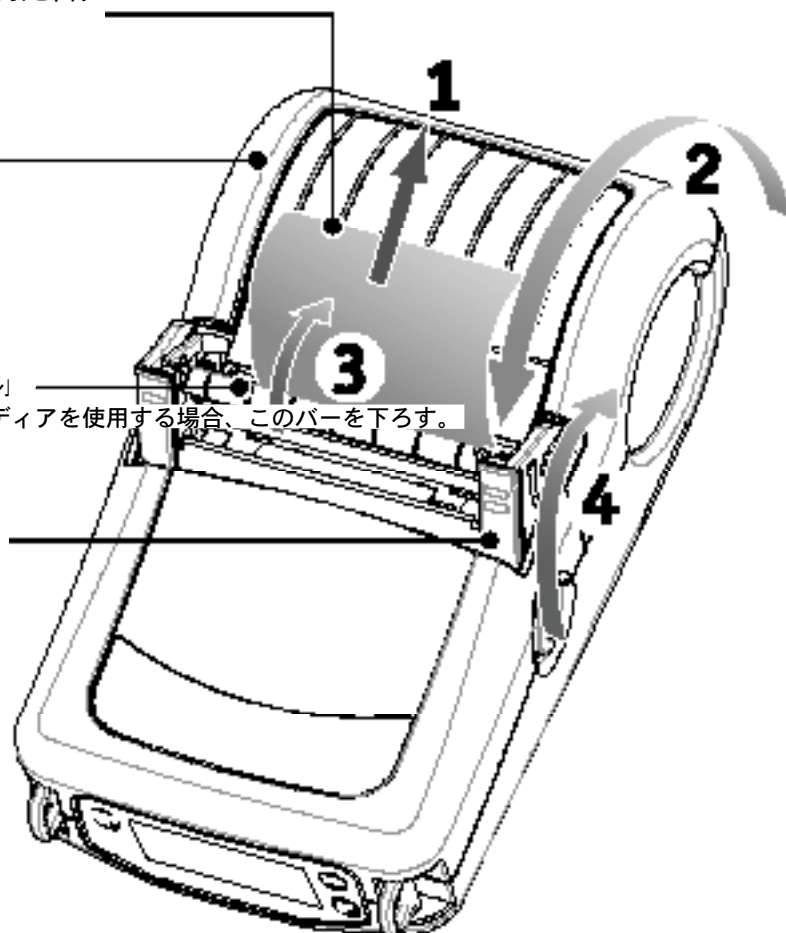



図 7

オペレータ コントロール

QL 320 には、2 種類のコントロール パネルのうちいずれか 1
つが装備されています。標準装備のコントロール パネルについては、以下の項および図 8
で詳しく説明します。オプションのコントロール パネル（図
9）には、後の項で説明する数多くのプリンタ機能を簡単に表示および選択するための LCD
が備わっています。

標準キーパッド

標準キーパッドには、3 つのコントロール ボタンと 2 つの多目的インジケータがあります。

_ 電源ボタンは、QL 320 の電源のオン/オフを切り替えます。

_ フィード
ボタンは、使用するメディアごとに、一定の長さのメディアを送り出します。ラベル
メディアでは、次のギャップまたはバー認知マーカーまで送り出されます。ジャーナル
（標準）メディアでは、プリンタのソフトウェアで指定した一定の長さが送り出されます。

_ 機能ボタンは、プリンタに備わった特殊なアプリケーションによって制御され、以下の機能をサポートします。
電池レベルのレポートを印刷する
ローカル エリア ネットワーク（LAN）の状況を印刷する
メディア サプライのレポートを印刷する

コントロール パネルの左側にある緑色の LED
は、いくつかのプリンタ機能の状況を示します：

_ インジケータがゆっくり点滅している場合、プリンタの電池が充電を必要としていることを示します。

_ ワイヤレス QuickLink
モジュール装備のプリンタ：インジケータが早く点滅している場合、プリンタが、ローカル エリア
ネットワーク（LAN）または互換性のある無線ターミナルのいずれにもリンクを確立していないことを示します。

_ ワイヤレス QuickLink
モジュール装備のプリンタ：インジケータが点灯している場合、プリンタが、LANまたは互換性のある無線ターミナルのいずれかとリンクが確立していることを示します。
非ワイヤレス プリンタ上の点灯している緑のインジケータは、電源インジケータです。
コントロール パネル右側の黄色の LED には、2 つの状態を示します。

_ 早く点滅している黄色の LED
およびチャイムは、プリンタに何のアプリケーションもロードされていないことを示します。

_ ワイヤレス QuickLink モジュール装備のプリンタ：早く点滅している LED
は正常なデータ送信を示します。

_ 点灯している黄色の LED
はエラー状態を示します。次のいずれかが原因である可能性があります。
1. メディア カバーが完全に閉じておらず、ラッチがかかっていない。
2. プリンタのメディアがない。

緑色の LED
点灯は、電源が入っている、および/
または RF リンクの確立を示す。
早い点滅は（無線機能装備の装置の
み）RF
リンクが確立してないことを示す
ゆっくりとした点滅は電池レベルが
低いことを示す

黄色の LED
点灯は、メディアがない、あるいはメディア
カバーが閉じられていないなど、エラー状態
を示す。
早い点滅は（無線機能装備の装置のみ）RF
リンクが確立してないことを示す
早い点滅と警報音は、アプリケーションがロ
ードされていないことを示す

電源ボタン
装置の電源を入れるために
押す。
装置の電源を切るには再度
押す。

フィード ボタン
メディアを空白ラベル 1
つ分、またはソフトウェアによって
決定された長さだけジャーナル
メディアを送り出す場合に押す。

機能ボタン
特殊な機能はプリンタのアプリケーションで制
御されている。

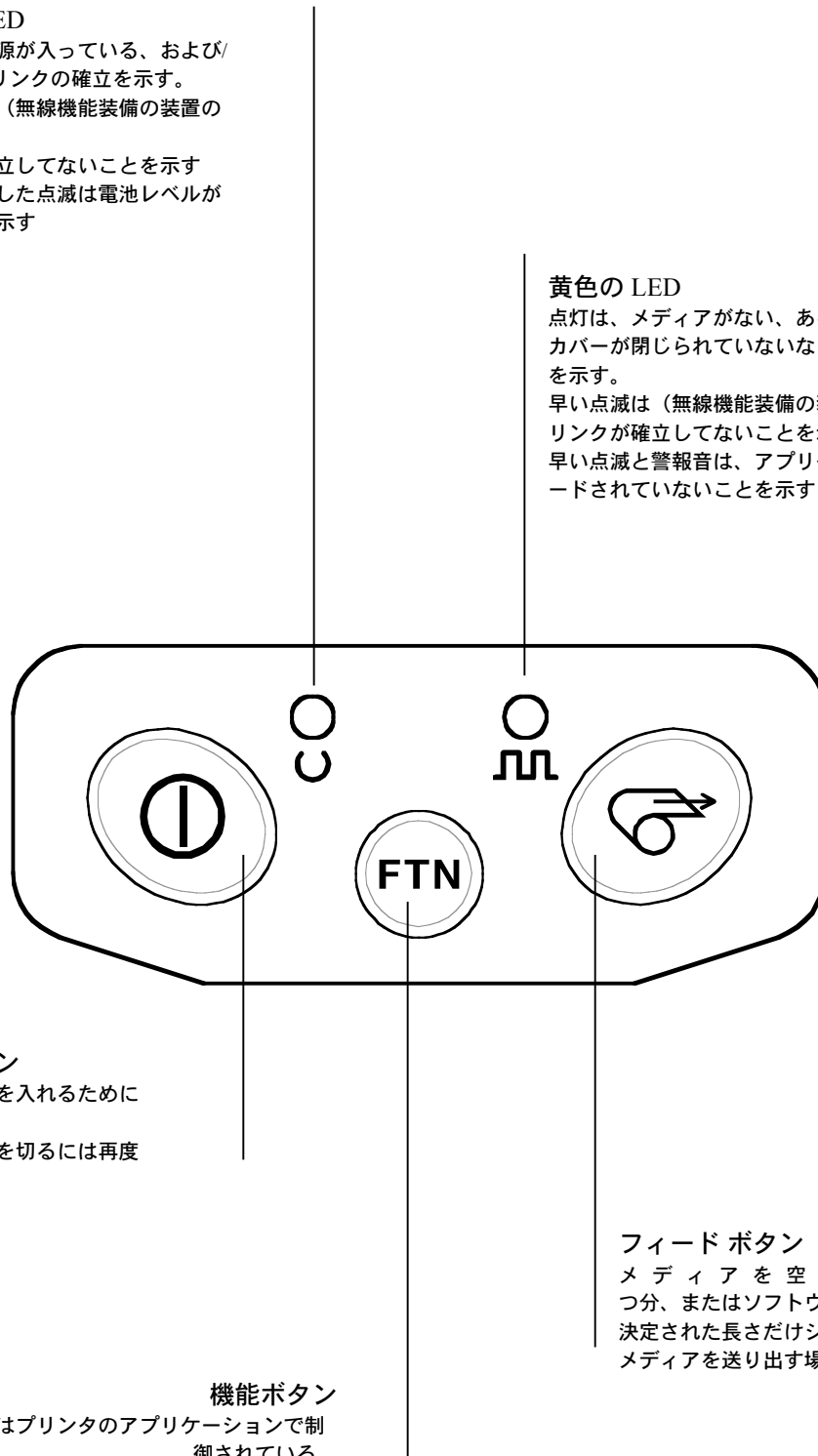



図8：標準コントロール パネル

LCD コントロール パネル

オプションの LCD コントロール パネルには、標準コントロール
パネルと同様、電源のオン/オフおよびメディア
フィード機能を制御するボタンがあります。さらに、数多くのプリンタ機能に影響する、メニュー オプション間を容易に移動および選択するための 2 つのキーもあります。

「スクロール」ボタンを使うと、様々なオプションと設定間をスクロールできます。「選択」ボタンを使って、画面に表示されたオプションまたは機能を選択します。

フィード ボタン
メディアを空白ラベル 1
つ分、またはソフトウェアによって
決定された長さだけジャーナル
メディアを送り出す場合に押す。

選択ボタン
LCD
上のメニューを選択する
場合に押す。

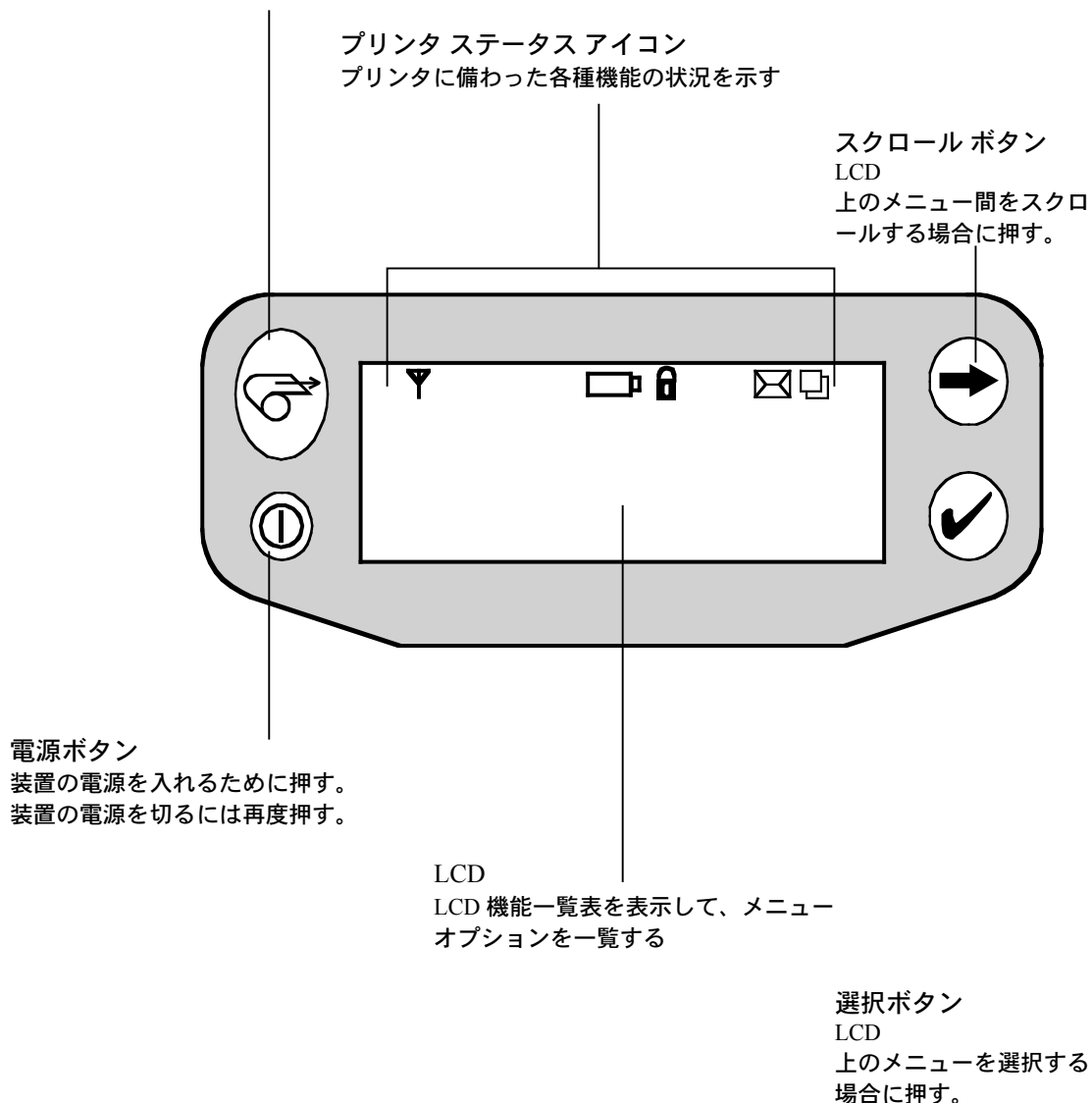



図 9：オプションの LCD コントロール パネル

画面上部には、プリンタ機能の様々な状況を示すステータス
アイコンが一列に並んでいます：

これはプリンタが無線 LAN に関連付けられていることを示します。このアイコンは、QL 320 ネットワーク プリンタでのみ機能します。

このアイコンが点滅している場合、電池の充電レベルが低いことを示します。印刷を中断し、なるべく早く電池パックを充電または交換する必要があります。

このアイコンが点滅している場合、メディア
カバーが開いている、またはしっかり閉じていないことを示します。

このアイコンが点滅している場合、ファイルがプリンタにダウンロード中であることを示します。

このアイコンが点滅している場合、プリンタがメディアを検出できない、すなわち、メディアがない、またはメディアが正しくロードされていない可能性があることを示します。

ステータス アイコンに加えて、LCD コントロール
パネルには、数多くのプリンタの設定および機能がテキスト表示されます。アプリケーションを書き込むことで、ユーザーは、スクロールと画面上の選択キーを使いながら、これらの設定を表示および/または変更できます。LCD
パネルで利用できるプリンタ機能の完全一覧表については、以下のページの「LCD機能一覧表」を参照してください。

LCD
には、暗い場所で画面を見たり、または非常に明るい場所でよりよいコントラストを得られるように、バックライト
オプションが備わっています。バックライトを使うと、プリンタが充電間に稼動できる時間が減少します。

LCD の機能		
機能	デフォルト設定	スクロール＆選択オプション
センサの種類	ギャップ	_ バー _ ギャップ
ボーレート	19200	_ 9600 _ 19200 _ 38400
データ ビット	8	_ 7 _ 8
WLAN ID*	工場設定値	N/A
ラベル トップ	000	_ 増加（最高 +120ドット） _ 減少（最高 -120ドット）
左端の位置	000	_ 増加（最高 +120ドット） _ 減少（最高 -120ドット）
LCD コントラスト	0	_ 増加 _ 減少
アイドリング タイムアウト	60秒	_ 60 秒 _ 5 分 _ 10 分 _ 30 分 _ カスタム*
テアオフ位置	00	_ 増加（最高 +120 ドット） _ 減少（最高 –120 ドット）
メディアの種類	ラベル	_ ラベル _ ジャーナル
メディア幅の感知 †	オフ	_ オン _ オフ _ 表示幅
LCD バックライト	オフ	_ オン _ オフ _ 時間遅延付きの一時的なオン
工場リセット（すべてを工場設定値にリセット）	いいえ	_ いいえ _ はい

*WLAN ID 番号および非標準アイドリング タイムアウト値など、いくつかのパラメータは、PC 対応ラベル作成プログラム「Zebra Label Vista」、またはプリンタへのデータ ケーブル リンクを使って設定できます。

† メディア幅の感知はオプションです。プリンタのアプリケーションによっては、このオプションが表示されない、または選択オプションが異なる可能性があります。

プリンタの動作を確認する

プリンタをご使用のコンピュータまたは携帯用データ
ターミナルに接続する前に、プリンタが適切に動作することを確認してください。これは、「2 キー
リセット」法を使って構成ラベルを印刷することによって確認することができます。このラベルを印刷できない場合は、「トラブルシューティング」の項を参照してください。

構成ラベルを印刷する

1. プリンタの電源を切ります。メディア容器にジャーナル
   メディア（裏面に黒線が印刷されていないメディア）をロードしてください。
2. フィード ボタンを押さえます。
3. 電源ボタンを押してから放します。フィード
   ボタンは押さえたままにしてください。印刷が開始されたら、フィード
   ボタンを放します。

印字ヘッド上のすべての素子が動作していることを示すように、連結した「X」が一列印刷されます。続いて、プリンタにロードされたソフトウェアのバージョン、および 2
つのレポートが印刷されます。

最初のレポートには、モデル、ROM
のバージョン、シリアル番号、ボーレートなどが示されます。2
番目のレポートには、プリンタの構成およびパラメータ設定に関する、より詳細な情報が印刷されます。2
番目のレポートが印刷されない場合、アプリケーションがロードされていないことを示します。（サンプルの印刷、および診断用ツールとして構成ラベルを使用する方法についての詳細は、「トラブルシューティング」の項を参照してください。）

プリンタを接続する

プリンタは、印刷するデータを送信するホスト
ターミナルとの通信を確立する必要があります。次の 4
つの基本的な方法を使うと、通信を確立できます。

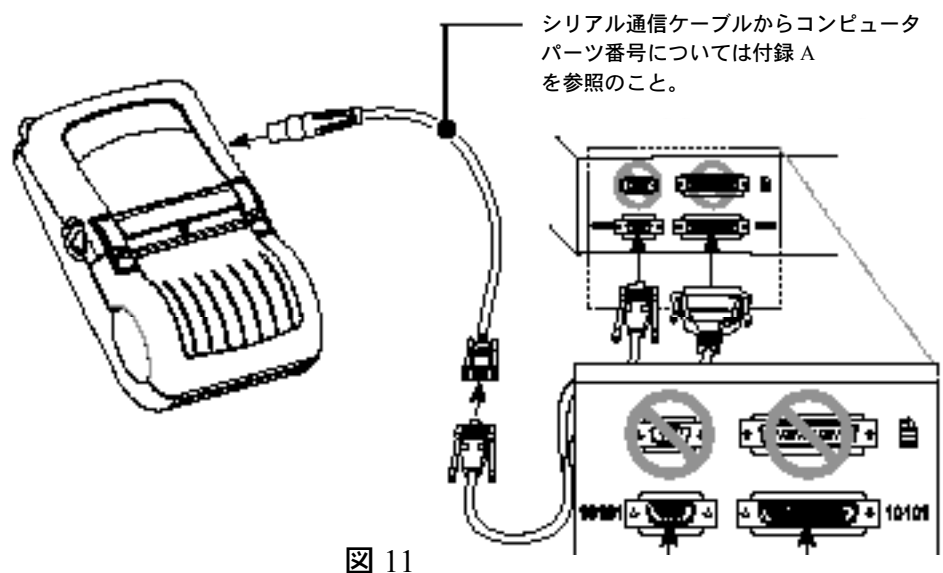
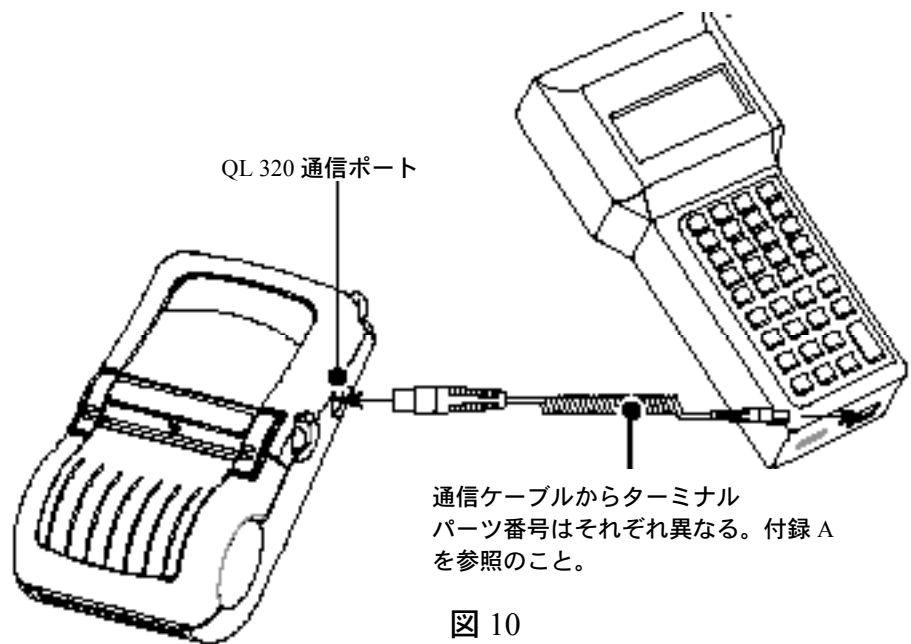
_ プリンタとホスト ターミナル間のケーブル接続
_ 赤外線（通常、業界規格 IrDA プロトコルを使用）によるホスト ターミナルへのリンク
_ Bluetooth ワイヤレス プロトコル
_ ワイヤレス LAN（ローカル エリア ネットワーク）。これは、QL 320 ネットワーク
  プリンタにのみ適用します。

ケーブル通信

⚠ **注意：通信ケーブルを接続または取り外す前に、必ず電源を切ってください。**

すべてのQL 320
プリンタは、ケーブルによって通信できます。プリンタに付随した特別なケーブルは、ホスト ターミナルによって異なります。通信ケーブルの 8-ピン円形コネクタは、QL 320
プリンタの側面にあるシリアル通信ポートに差し込みます。正しく差し込めるように、コネクタには印がついています。無理にプラグを差し込むことはしないでください。ケーブルのもう片方の末端は、図 10 に示されているように、ホスト
ターミナルまたはコンピュータのシリアルポート（図
11）に差し込みます。ターミナルとプリンタ間の通信は、ターミナルおよびプリンタで動作するアプリケーションによって制御されます。

図 10

図 11

IR 通信

（このオプションは、このガイドの印刷時にはリリースされていません）

赤外線（IR）通信機能を備えたプリンタは、装置のラベル上にある小さな「R」ロゴによって識別できます。IR を使うと、プリンタとホスト
ターミナル間の無線通信ができます。IR
装置は、前述のようにケーブルを使って通信をすることもできます。ただし、ケーブルが接続されている間は、IR 機能は使用不可となります。IR オプションを備えた QL 320
装置は、標準 IrDA 通信プロトコルに準拠するよう、設定できます。

プリンタを I r DA ホストにリンクする

IrDA
準拠ターミナルは、プリンタへの通信を自動的に開始します。まず、プリンタとデータ送信元のターミナルが、同一直線でお互いに見える距離にあることを確認してください。信号を正しく送信および受信するには、QL 320 の前面にある IR
ウィンドウが、ターミナル上の対応するウィンドウと向き合う必要があります。IrDA
準拠ターミナルは、リンク可能なデバイスを探し、それらの間に通信を確立します。必要に応じて、プリンタをオンにすることも行います。

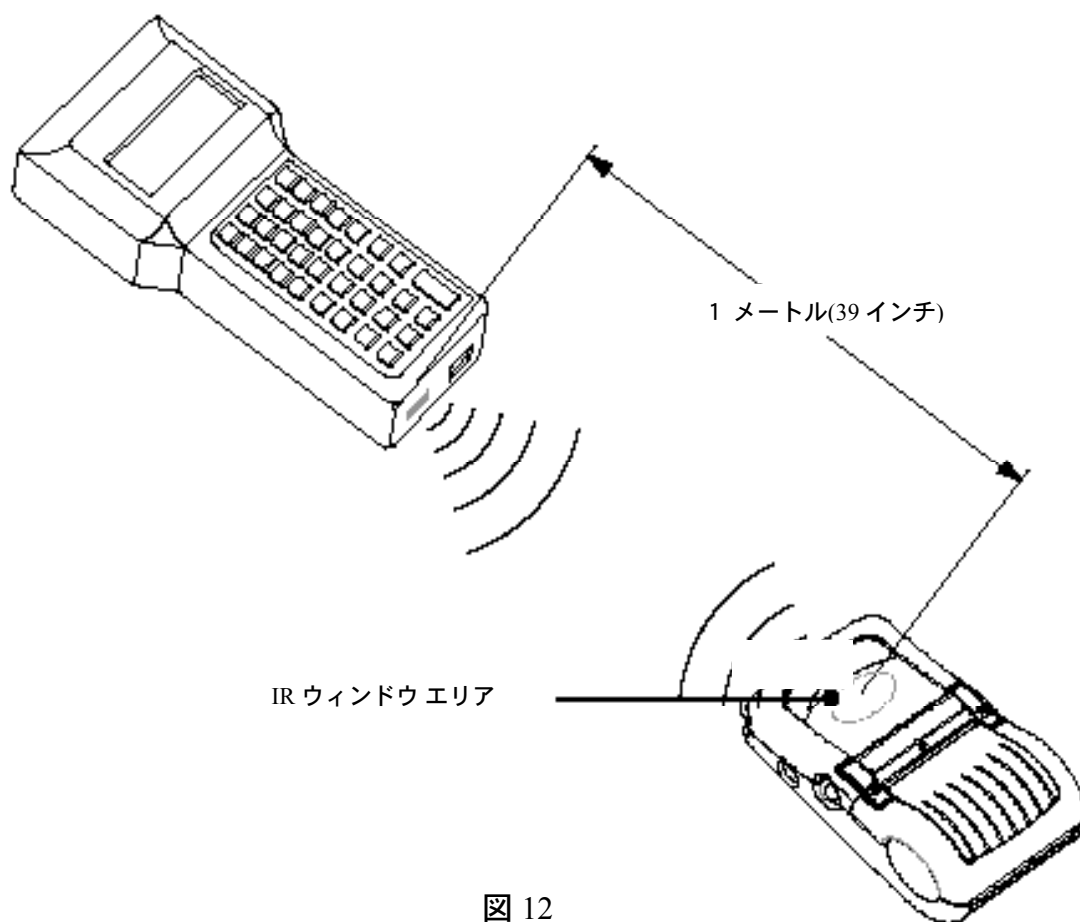



図 12

Bluetooth ™を使ったワイヤレス通信

「Bluetooth」は、無線周波を使って 2
つのデバイス間でデータ交換するための世界的な標準です。Bluetooth
無線は、同レベルの無線周波で動作するデバイスとの干渉を防ぐため、比較的低電力で動作します。このため、Bluetooth デバイスの使用範囲は、約 10 メートル（約32
フィート）に制限されています。

プリンタおよび通信先のデバイスはともに、Bluetooth 基準に従う必要があります。

この項は、QL 320 プリンタに Bluetooth モジュール（FCCID:I28MD-BTC2-E）が装備されている場合にのみ適用します（複数の無線オプションを同時にプリンタにインストールすることはできません）。

 無線周波放射の被曝

内蔵無線無線から放射される出力電力は、FCC
無線周波の被曝制限をはるかに下回っています。ただし、Bluetooth
無線は、アンテナから人体が 2.5cm
またはそれ以上離れているような方法で使用する必要があります。
無線およびアンテナは、プリンタが標準構成（ベルト
クリップ、ソフトケース、ショルダ
ストラップ）で使用されている場合、ユーザーの体から 2.5cm
の距離になるように、プリンタ内部に装備されています。認可された以外の方法でプリンタを使用しないでください。
内蔵無線無線は、無線周波の安全基準および奨励事項に記載されたガイドラインの範囲内で動作します。放出されるエネルギー
レベルは、携帯電話のような無線デバイスから放出される電磁エネルギーをはるかに下回ります。

この無線に対する欧州の規制情報

AUS	B	DK	FIN
F	D	GR	IRE
I	LUX	NL	P
E	S	UK	

注：－このデバイスの制限的使用を課している EU 加盟国には「X」マークが付いています。
このデバイスはまた、EFTA 全加盟国（CH、ICE、LI、NOR）で使用が承認されています。

重要な通告：

このデバイスは、制限的使用を課したフランスを除く、すべての EU および EFTA
加盟国での商業用および産業用の使用を目的とした、携帯 RF
プリンタです。詳細については、ユーザーズ ガイドの規制情報に関するページを参照してください。

欧州 EU の適合性宣言

このデバイスは、R&TTE 指針 1999/5/EC の必須要件に適合しています。R&TTE指針 1999/5/EC
への適合性を証明するために、以下の試験方法が適用されました。

_　EN300 328-2 V1.2.1 (2001-12) - 拡散スペクトラム 無線装置のための技術要件
_　EN300 328-2 V1.1.1 (2000-09) - 拡散スペクトラム 無線装置のための EMC 要件
フランスでは、このデバイスの使用が制限されており、使用できる周波帯域が限られています。このデバイスをフランス領域で使用する場合、チャンネル 10 と
11（2457と2463MHｚ）だけを使用できます。このデバイスを、他の周波数で動作することは許可されません。詳細については、ウェブサイト（http://www.anfr.fr/）を参照してください。

Bluetooth™ネットワーキングの概要

データを交換するには、Bluetooth 準拠の 2
つのデバイス間で接続を確立する必要があります。Bluetooth
ソフトウェアは常にバックグラウンドで動作しているため、いつでも接続リクエストに応答できます。1 つのデバイス（マスターまたはクライアント）は、もう
1つのデバイスへの接続をリクエストする必要があります。もう 1
つのデバイス（スレーブまたはサーバー）は、接続を受け入れる、または拒否します。Bluetooth 準拠の QL 320は、通常、スレーブになりますが、理論的には Bluetooth
準拠のデバイスはマスターまたはスレーブのいずれになることもできます。この小規模のネットワークは、しばしば「ピコネット」と呼ばれ、Bluetooth
準拠のいくつかのデバイスから構成されます。

Bluetooth 準拠の QL 320 にはそれぞれ、製造時にQuickLink
モジュールにロードされた、固有の Bluetooth デバイス
アドレス（BDA）が備わっています。大抵の場合、Bluetooth
プロトコルを使った通信は、前述の IrDA
システムと同様、オペレータの介在なしに開始および処理されます。
s

ワイヤレス LAN（WLAN）モジュール

CF 無線を使った WLAN モジュール

この項は、QL 320 プリンタに CF（コンパクト フラッシュ）WLAN モジュール（FCC ID:H9PLA137）が装備された場合にのみ適用します（複数の無線オプションを同時にプリンタにインストールすることはできません）。モジュール正面にある FCC ID 番号のラベルから、装備したモジュールについて読み取ることができます。

警告：「FCC ID: H9PLA137」と記載された無線 モジュール装備の QL 320 を使用することは、最短間隔のない標準着用設定における FCC の無線周波（RF）放射被曝要件に準拠しています。この設定では、ベルト クリップまたはショルダ ストラップを使用する/しないに関わらず、紙が送られるプリンタ面をユーザーの身体と反対側に向けます。プリンタを身体に装着する場合、この標準設定を常に使用する必要があります。

無線オプション装備のプリンタは、SAR 試験済みです。測定された最大 SAR 値は、1 グラムを越す値の平均が 0.26 W/kg でした。

この無線に対する欧州の規制情報

AUS	B	DK	FIN
F	D	GR	IRE
I	LUX	NL	P
E	S	UK	

注：－このデバイスの制限的使用を課している EU 加盟国には「X」マークが付いています。
このデバイスはまた、EFTA 全加盟国（CH、ICE、LI、NOR）で使用が承認されています。

重要な通告：

このデバイスは、制限的な使用を課したフランスを除く、すべての EU および EFTA 加盟国での商業用および産業用の使用を目的とした、携帯 RF プリンタです。詳細については、ユーザーズ ガイドの規制情報に関するページを参照してください。

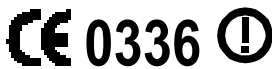
欧州 EU の適合性宣言

このデバイスは、R&TTE 指針 1999/5/EC の必須要件に適合しています。R&TTE指針 1999/5/EC への適合性を証明するために、以下の試験方法が適用されました。

_ EN300 328-2 V1.2.1 (2001-12) - 拡散スペクトラム 無線装置のための技術要件
_ EN301 489-17 V1.1.1 (2000-09) - 拡散スペクトラム 無線装置のための EMC 要件

フランスでは、このデバイスの使用が制限されており、使用できる周波帯域が限られています。このデバイスをフランス領域で使用する場合、チャンネル 10 と 11（2457と2463MHｚ）だけを使用できます。このデバイスを、他の周波数で動作することは許可されません。詳細については、ウェブサイト（http://www.anfr.fr/）を参照してください。

PCMCIA 無線を使った WLAN モジュール

この項は、QL 320 プリンタに PCMCIAWLAN モジュール（FCCID:128-QL 320352）が装備された場合にのみ適用します（複数の無線オプションを同時にプリンタにインストールすることはできません）。モジュール正面にある FCC ID 番号のラベルから、装備したモジュールについて読み取ることができます。

- **警告：「FCC ID: 128-QL 320352」と記載された無線 モジュール装備の QL 320 を使用することは、最短間隔のない標準着用設定における FCC の無線周波（RF）放射被曝要件に準拠しています。この設定では、ベルト クリップまたはショルダ ストラップを使用する/しないに関わらず、紙が送られるプリンタ面をユーザーの身体と反対側に向けます。プリンタを身体に装着する場合、この標準設定を常に使用する必要があります。この設定では、最小 1 cm 離す必要があります。**

無線オプション装備のプリンタは、SAR 試験済みです。測定された最大 SAR 値は、1 グラムを越す値の平均が .819 W/kg でした。

この無線に対する欧州の規制情報

AUS	B	DK	FIN
F (X)	D	GR	IRE
I	LUX	NL	P
E	S	UK	

注：－このデバイスの制限的使用を課している EU 加盟国には「X」マークが付いています。
このデバイスはまた、EFTA 全加盟国（CH、ICE、LI、NOR）で使用が承認されています。

CE 0336 ⓘ	**重要な通告：** このデバイスは、制限的な使用課したフランスを除く、すべての EU および EFTA 加盟国での商業用および産業用の使用を目的とした、携帯 RF プリンタです。詳細については、ユーザーズ ガイドの規制情報に関するページを参照してください。

欧州 EU の適合性宣言

このデバイスは、R&TTE 指針 1999/5/EC の必須要件に適合しています。R&TTE指針 1999/5/EC への適合性を証明するために、以下の試験方法が適用されました。

- EN300 328-2 V1.2.1 (2001-12) - 拡散スペクトラム 無線装置のための技術要件
- EN301 489-17 V1.1.1 (2000-09) - 拡散スペクトラム 無線装置のための EMC 要件

フランスでは、このデバイスの使用が制限されており、使用できる周波帯域が限られています。このデバイスをフランス領域で使用する場合、チャンネル 10 と 11（2457と2463MH z ）だけを使用できます。このデバイスを、他の周波数で動作することは許可されません。詳細については、ウェブサイト（http://www.anfr.fr/）を参照してください。

WLANの概要

業界標準 802.11 または 802.11b プロトコルを使ったワイヤレス ローカル エリア ネットワーク（WLAN）機能を装備したプリンタは、QL シリーズ ネットワーク プリンタとして知られています。これらのプリンタでは、ローカル エリア ネットワーク（LAN）内のノードとして無線通信ができ、その無線能力によって LAN の外周内のどの地点からの通信も可能になります。QL 320 ネットワーク プリンタは、装置前面の「ネットワーク プリンタ」というテキストで識別できます。

QL 320 に対して通信を確立する方法は、LAN アプリケーションによって異なります。WLAN 通信を確立するための一般情報は、オンライン（http://www.zebra.com/SS/manuals.htm）で利用できるプログラマ マニュアルに記載されています。

より詳しい情報および LAN 構成ユーティリティは、Zebra 社のプログラム Label Vista™（バージョン 2.8 またはそれ以降）にも含まれています。Label Vistaは、Zebra 社のウェブサイト（http://www.zebra.com/SD/product_Label/Vista.htm）からダウンロードできます。

ソフトウェアを設定する

QL 320は、モバイル印刷アプリケーションのためにデザインされた、CPL
プログラミング言語を使用しています。この言語に関しては、Zebra
社のウェブサイト（http://ww.zebra.com/SS/manuals.htm）からオンラインで利用できる、『モバイル印刷システム プログラミング マニュアル』（PDF
形式：.pdf）で詳しく説明しています。

また、グラフィック インタフェースを使って CPL
言語でラベルを作成および編集するための Windows™ベースのラベル作成プログラム、Label Vista™を使うこともできます。Label Vista は、Zebra
社のウェブサイトからオンライン（http://ww.zebra.com/SD/product_labelVista.htm）で利用できます。

メモリ アップグレードをオプションとして備えた QL 320 では、Zebra のデスクトップ
プリンタで使用されているプログラミング言語、ZPLII®
のインタープリタをサポートできます。ZPLII を使用するには、『ZPLII プログラミング
ガイド』を参照してください。サード
パーティのラベル作成システムを使用する場合、このパッケージに含まれたインストールの指示に従ってください。

プリンタを調整する

ショルダ ストラップ

図 13 を参照してください。ショルダストラップ両端にある留め金をプリンタ上部にある「D」リングにはめます。ストラップが望みの長さになるまで、バックルをプリンタと反対方向、またはプリンタの方向にずらしてください。

短くするにはストラップをこの方向に引っ張る

バックルを押さえる[

長くするにはストラップをこの方向に引っ張る

プリンタ上の「D」リングにはめる

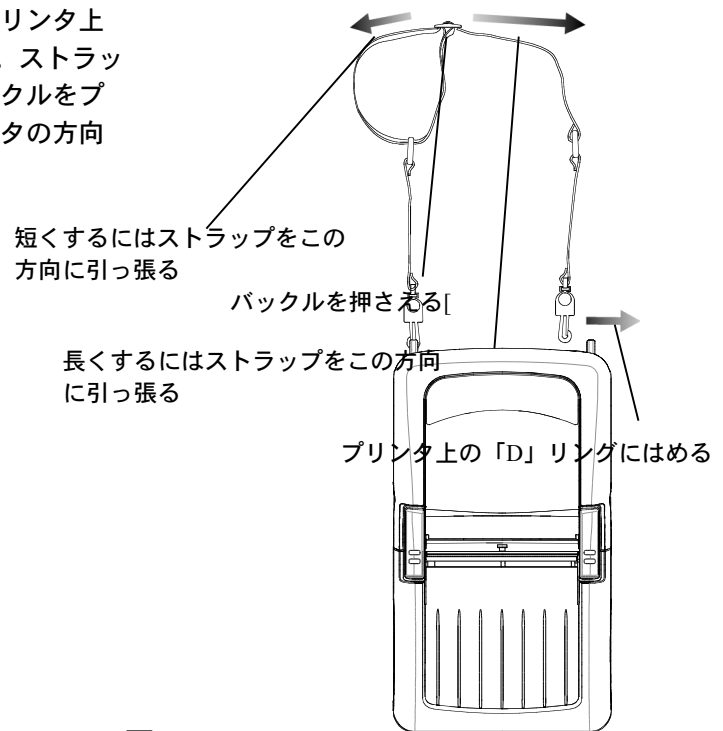
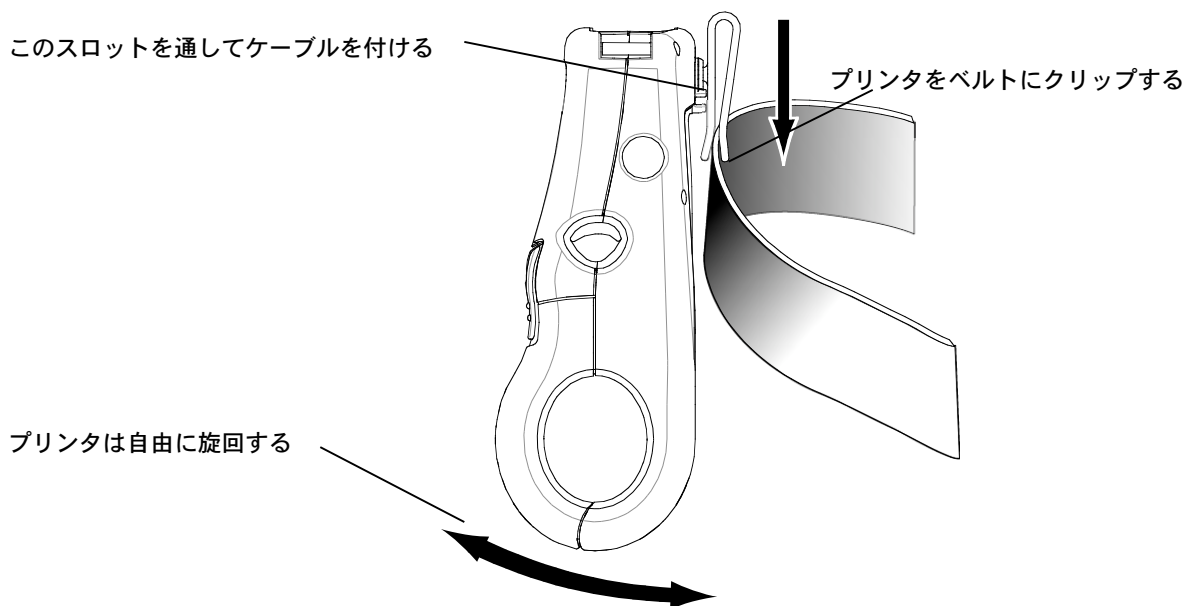



図 13

ベルト クリップ

QL 320 にベルトクリップが備わっている場合は、クリップをご自分のベルトにはさみ、クリップがしっかりベルトに付帯していることを確認してください。プリンタを装着している間、自由に動けるように、ベルト クリップは旋回します。

図 14

防的メンテナンス予

⚠**警告：怪我やプリンタの破損を回避するには、先端の尖ったもの、あるいは鋭利なもの をプリンタに挿入しないでください。**

電池を長持ちさせる

- 太陽光線が直接あたる、または華氏 104 度（40℃）以上の環境に電池に放置しないでください。
- リチウム イオン電池用に特別に設計された Zebra 社の充電器を常に使用してください。他の充電器を使うと、電池を破損することがあります。
- 最も「焼け付き」やすいメディアを選択してください。Zebra 社認定の再販業者が、ご使用のアプリケーションに最適なメディアをアドバイスしてくれます。
- 同じテキストまたはグラフィックをすべてのラベルに印刷する場合、あらかじめ印刷されたラベルの使用を考慮してください。
- 適切な印刷濃度を選び、ご使用のメディアにあった速度で印刷してください。
- できる限り、ソフトウェアのハンドシェーキング（XON/XOFF）を使ってください。
- できる限り、テアオフ モードを選択してください（ピールオフ モードはより多くの電力を消費します）。
- ご使用のプリンタにオプションの LCD ディスプレイが備わっている場合、必要なときにだけディスプレイのバックライトを使ってください。そうでないときは、バックライトをオフにしてください。
- 1 日以上プリンタを使わない場合、あるいはメンテナンス充電をしない場合は、プリンタから電池を引き抜いておいてください。
- 予備電池の購入を考慮してください。
- 再充電可能電池は、時間が経つと充電を維持する能力が失われることにご留意ください。充電をある程度繰り返した後は、取り替えが必要になります。

ピーラー バー ローラー
ラベル センサ
テア バー
印字ヘッド エレメント
ベアリング ポイント
ライナーのないプラテンのみ
ギャップ センサ
ピーラー バー
バー センサ
プラテン表面
ライナーのないプラテン表面
へのアルコールの使用を避け
る
エッジ
ガイド、両側の内部表面
ライナーのないプラテン装備プ
リンタのみ

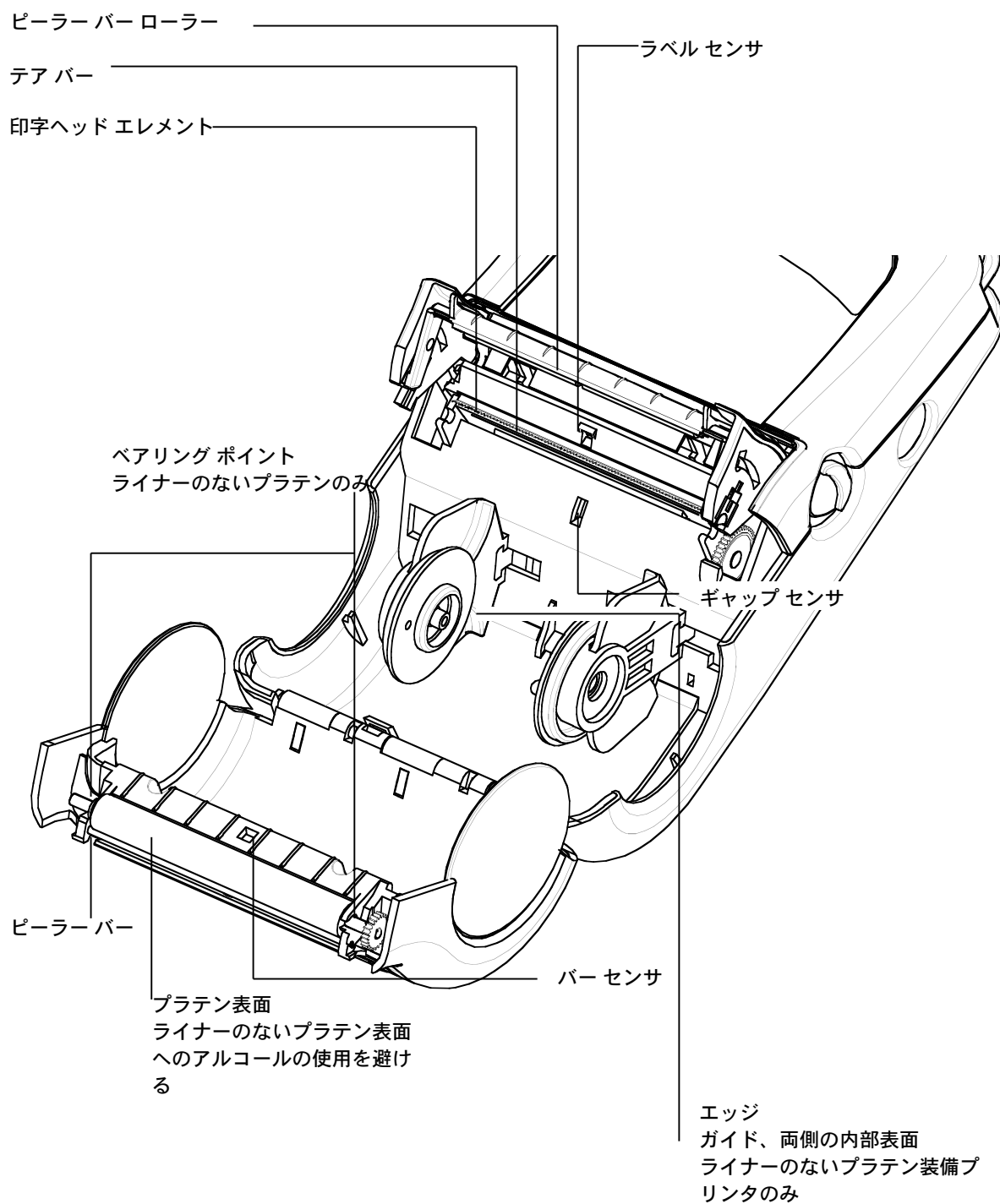



図 15

クリーニング

⚠ 注意—下記に指定されているクリーニング剤のみを使用してください。Zebra Technologies 社は、他のクリーニング剤を使用したことによって、プリンタに起きた損害について責任を負いません。
印字ヘッドやプラテンを破損する恐れがあるため、プリンタ上で鋭利なものは絶対に使用しないでください。プリンタは、プリンタに付随のクリーニング ペン、あるいはアルコールに浸した綿棒のいずれかを使って掃除してください。

領域	方法	間隔
印字ヘッド（図15）	付随のクリーニング ペンあるいは70% イソプロピル アルコールをしみこませた綿棒を使って、印刷素子を端から端までクリーニングします（印刷素子は、印字ヘッド上に薄い灰色の線で位置が示されます）。	メディア 5 ロールごと（あるいは必要に応じて、それ以上の頻度）ライナーのないメディアではより頻繁にクリーニングが必要。
プラテン ローラー（図15）	プラテン ローラーを回転させ、クリーニング ペンまたは70% イソプロピル アルコールをしみこませた綿棒を使って、完全にクリーニングします。	
	ライナーのないプラテン装備のプリンタ：プラテンを回転させ、ベアリング ポイントのみをクリーニングします。ライナーのないプラテン表面にはアルコールを使用しないでください。	
ピール バー（図15）	クリーニング ペンあるいは70% イソプロピル アルコールをしみこませた綿棒を使って、完全にクリーニングします。	必要に応じて
テア バー（図15）	クリーニング ペンあるいは70%イソプロピルアルコールをしみこませた綿棒を使って完全にクリーニングします。	
外部	水で湿らせた布。	
内部（図15）	ブラシを掛けるかエアーを吹き付けます。バー センサ、ギャップ センサ、およびラベル センサ ウィンドウに埃が付着していないことを確認してください。	
	ライナーのないプラテン装備のプリンタ：エッジ ガイドの内部表面およびメディア サポート ローラーを、付随のクリーニング ペンあるいは 70% イソプロピル アルコールをしみこませた綿棒を使ってクリーニングします。	メディア 5 ロールごと（あるいは必要に応じて、それ以上の頻度）

標準コントロール パネル

プリンタが正しく機能していない場合、下記の表を参照にして、コントロール
パネルにある 2 つの LED
の状況を見つけます。続いて、表に示されたトピックを参照にしながら、問題を解決してください。

緑色の LED	黄色の LED	表示	参照 トピック
点灯	オフ	通常の動作、あるいは/または RFリンクが確立している	該当なし
オフ	オフ	電源がオフである	1
早い点滅	オフ	RF リンクがない	6、11
遅い点滅	オフ	電池の充電レベルが低い	3、6、7
点灯	点灯	メディアがない、または、メディア カバーが閉じていない	9、11
点灯	早い点滅	通常の RF 活動	8
点灯	早い点滅、 警報音	アプリケーションがない	8

オプションの LCD コントロール パネル

ディスプレイの上部に、様々なプリンタ機能を表す、いくつかのアイコンが表示されます。インジケータの状態をチェックし、続いて、表に示されたトピックを参照にしながら、問題を解決してください。

ステータス アイコン	状態	表示	参照するトピック
	点灯	RF リンクが確立している	該当なし
	オフ	RF リンクがない	6
	点滅	電池の充電レベルが低い	3、6 、7
	点滅	ヘッド ラッチが閉じていない	9、11
	点滅	プリンタがファイルを受信中	8
	点滅	メディアがない	9、11
空白画面	該当なし	アプリケーションがない	1、13

トラブルシューティングのトピック

1. 電力がない

- 電池が正しく取り付けられていることを確認します。
- 必要に応じて、電池を充電または取り替えます。

2. メディアが給紙されない

- 印字ヘッドが閉じており、ラッチされていることを確認します。
- スピンドル保持メディアをチェックし、バインディングの有無を調べます。
- ラベル
  センサ装備のプリンタの場合、最後に印刷したラベルが取り除かれていることを確認します。また、ラベル センサがブロックされていないことを確認してください。

3. 印刷品質が劣るまたは薄い、あるいは[電池アイコン]が点滅する

- 印字ヘッドをクリーニングします。
- 電池を点検し、必要に応じて、充電または取り替えてください。
- メディアの質を確認します。

4. 部分的に印刷する、または印刷が欠落する

- メディアの位置をチェックします。
- 印刷ヘッドをクリーニングします。
- 印字ヘッドが正しく閉じており、ラッチされていることを確認します。

5. 印刷が文字化けする

- ボーレートを確認します。

6. 印刷しない

- ボーレートを確認します。
- 電池を取り替えます。
- ターミナルへのケーブルを点検します。
- RF リンク（無線機能装備のプリンタのみ）を確立するか、あるいは LAN
  との接続性（QL 320 ネットワーク プリンタのみ）を再確立します。
- ラベル フォーマットまたはコマンド
  ストラクチャが無効です。この問題を診断するには、プリンタを通信診断（ヘックスダンプ）モードに切り替えてください。

7. 電池寿命が短い

- 電池の日付コードを点検します。1〜2
  年経った電池では老朽化に伴い、寿命が短くなることがあります。
- 電池を再調整します。
- 電池を取り替えます。

8. 黄色のエラー ライトまたは[封筒アイコン]が点滅する

- アプリケーションがないか、あるいは壊れています。プログラムを再ロードしてください。
- 無線通信を使っている場合、データの送信/受信中のインジケータの点滅は正常です。

次ページに続く

9. 黄色のエラー
ライトが常に点灯し、[用紙アイコン]または[鍵アイコン]が点滅する

- メディアがロードされ、印字ヘッドが閉じられ、しっかりとラッチされていることを確認します。

10. ラベルが抜かされる

- メディアのフォーム感知マークの上部またはラベル ギャップを確認します。
- ラベルの最大印刷フィールドを越えていないことを確認します。
- バーまたはギャップ
センサがブロックされていないこと、または、誤動作していないことを確認します。

11. 通信エラー

- メディアがロードされ、ヘッドが閉じられ、エラー
ライトが消えていることを確認します。
- ボーレートを確認します。
- ターミナルへのケーブルを取り替えます。

12. ラベルが紙詰まりする

- ヘッド開放ラッチおよびメディア カバーを開けます。
- ラベルが紙詰まりを起こした部分にたっぷりアルコールを塗ってください。

13. LCD 画面が空白である（オプションの LCD コントロール
パネル装備のプリンタのみ）：

- アプリケーションがロードされてないか、あるいは壊れています。プログラムを再ロードしてください。

トラブルシューティングのテスト

構成ラベルを印刷する

プリンタの現行構成の一覧を印刷するには、下記の手順に従ってください。

1. プリンタの電源を切ります。メディア容器にジャーナル
メディア（裏面に黒線が印刷されていないメディア）をロードしてください。
2. フィード ボタンを押さえます。
3. フィード
ボタンを押さえたまま、電源ボタンを押してから放します。印刷が開始されたら、フィード ボタンを放してください。

図 16 および 16a のような構成ラベルが印刷されます。

構成ラベルの例

図 16

次ページに続く

構成ラベルの例（続き）

図 16A

通信診断

コンピュータとプリンタ間のデータ送信に問題がある場合、プリンタを通信診断モード（「ダンプ」モードとも呼ばれる）にしてみてください。ホスト
コンピュータから受信されたデータが、ASCII
文字およびそのテキスト形式（印刷可能な文字でない場合は、終止符「.」）で印刷されます。

通信診断モードに切り替えるには：

1. 34 ページの手順に従って、構成ラベルを印刷します。
5. 第 2 の診断レポートの終わりに、次のように印刷されます。
「ダンプ モードに切り替えるには、フィード キーを押してください。」
6. フィード キーを押します。次のように印刷されます。
「ダンプ モードに切り替わります。」

**注：フィード キーを 3
秒以内に押さないと、「ダンプモードに切り替わりません」と印刷され、プリンタは通常動作に戻ります。**

7. この時点で、プリンタはダンプ
モードになっています。送られてきたデータは、ASCII
十六進コードおよびそのテキスト形式（印刷可能な文字でない場合は、終止符「.」）で印刷されます。

さらに、ASCII
情報を含む、「.dmp」という拡張子の付いたファイルが作成され、プリンタのメモリに保存されます。このファイルは、アプリケーション Label Vista
を使って、表示、「クローン」、または削除できます（詳細は、Label Vista
に付属のマニュアルを参照してください）。

通信診断モードを終了し、プリンタを通常動作に戻すには：

1. プリンタの電源を切ります。
2. 5 秒間待ちます。
3. プリンタの電源を入れます。

ヘルプ デスクに連絡する

構成ラベルの印刷に失敗した場合、あるいはトラブルシューティング
ガイドに記載されていない問題に遭遇した場合、ヘルプ
デスクに連絡してください。最寄りのヘルプ
デスクの住所および電話番号は、このユーザーズ ガイドの「付録D」にあります。ヘルプ
デスクに連絡する際は、次の情報が必要です。

- モデル番号/種類（例：QL 320）
- プリンタのシリアル番号（プリンタ背面の大きなラベル、または印刷した構成ラベルに記載されています。詳しくは、16 ページを参照してください）
- 製品の構成コード（PCC）（プリンタ背面の小さなラベルに記載された 15 桁の番号）

仕様

注：プリンタの仕様は、告知なしに変更することがあります。

印刷の仕様

印刷密度	203 ドット/インチ（8ドット/mm）
印刷幅	最高 2.9 インチ（71.2 mm）
印刷速度	4 インチ/秒（76.2 mm/秒）
印字ヘッドの寿命（計算に基づく）	通常1,964,160 インチ（50 km）
印刷素子からフォームの上部までの距離	0.571 インチ（14.5 mm） 116 ドット

メモリ/通信の仕様

フラッシュ メモリ	1 MB フラッシュ（標準）、2 MB フラッシュ（オプション）
SRAM メモリ	1 MB SRAM（標準）、2 MB SRAM（オプション）
標準通信	RS-232 シリアルポート（8 ピン環状 DIN コネクタ） 構成可能なボーレート（9600 から 57.6 Kbps）、パリティおよびデータビット。 ソフトウェア（X-ON/X- OFF）またはハードウェア（DTR/STR）通信用ハンドシェー ク プロトコル。
無線通信（オプション）	赤外線無線リンク（IrDA1.1 通信仕様に準拠）2,400 から 115,200 ボーレート Bluetooth 準拠 2.4 GHz SRRF リンク オプションの無線 LAN 機能は、802.11 および 802.11b プロトコルに準拠。

ラベルの仕様

ラベル/タグの幅	1.5 ～ 3.1 インチ（38.1 mm ～ 78.4 mm）
ラベル/タグの最大長	標準メモリで 16 インチ（406.4 mm）
ラベル間隔	0.08 ～ 0.16 インチ（0.12 インチを推奨） 2 mm ～ 4 mm（3 mm を推奨）
ラベルの厚さ タグの厚さ	0.0025 ～ 0.0065 インチ（0.064 mm ～ 0.165 mm）
ラベル ロールの大きさ： 最大半径	外径 2.625 インチ（66.7 mm）
内芯の半径	最小 0.75 インチ（19 mm）。ライナーのないメディアについては最小1.38 インチ（35.05 mm）
その他の要件	外巻きのZebra 社製感熱メディアを使ってください。メディアには、反射性（ブラック マーク）感知、透過性（ギャップ）感知、ダイカット、連続、折りたたみ、またはライナーなし、などの種類があります。ダイカット ラベルでは、完全自動ダイのみを使用してください。
メディアの要件	反射性メディアのブラック マークは、ロールの中心線を過ぎるまで引き出す必要があります。 **ブラック マークの寸法：** マークの最小幅：ロール幅の中央に配置した場合、メディア端に対して直角で 0.5 インチ（12.7 mm）。 マーク長：メディア端に並行で 0.094 インチ（2.4 mm）。

フォント/バー コードの仕様

使用可能なフォント	5 種類の常駐スケーラブル フォントおよび回転可能フォントを 12-48 ポイントで使用可能。 Lavel Vista™ を使ってダウンロード可能なスケール済みフォント 国際文字セット（オプション）
使用可能な 1Dバー コード	Codabar UCC/EAN 128 コード 39 コード 93 EAN8/JAN 8、2 および 5 桁の拡張 EAN13/JAN 13、2 および 5 桁の拡張 インターリーブド 2-of-5 MSI/Plessey FIM/POSTNET UPC-A、2 および 5 桁の拡張 UPC E、2 および 5 桁の拡張
使用可能な2Dバーコード	MaxiCode PDF417
回転角度	0°、90°、180°および270°

物理/環境/電気的仕様

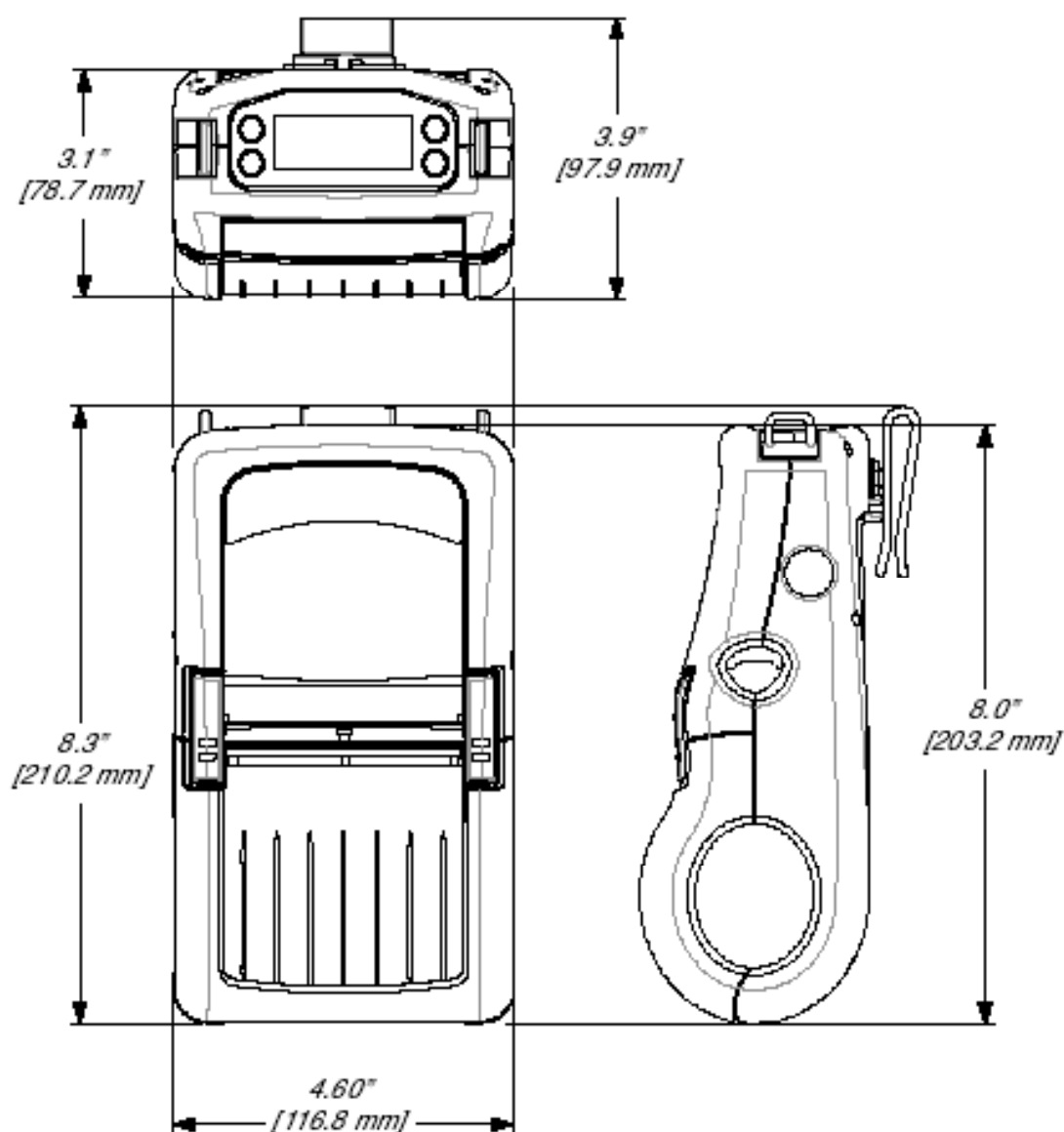



図 17 全体的寸法

電池付き重量（メディアおよび無線オプションは除く）	1.65 ポンド（0.75ｋｇ）
温度 動作時温度 保存時温度	 5°～ 122°F（-15°～ 50℃） -13°～ 158°F（-25°～ 70℃）の範囲
相対湿度 動作時相対湿度 保存時相対湿度	 10% ～ 80%（非結露） 10% ～ 90%（非結露）
電気的仕様	電池：7.4V リチウム イオン 充電器：外付け電池充電器、120-230 VAC 選択したモデルによって異なります

通信ポート

ピン番号	信号名	種類	説明
1	RXD	入力	データ受信
2	TXD	出力	データ送信
3	CTS	入力	ホストから送信を解除
4	RTS	出力	送信リクエスト プリンタがコマンド/データの受信準備ができている場合、high に設定
5	GND		アース
6	NC		接続なし
7	DSR	入力	データ セット準備完了 low から high へ切り替わることでプリンタの電源が入り、highから lowへ切り替わることでプリンタの電源が切れる（オンになっ ている場合）
8	DTR	出力	データ ターミナル 準備完了 プリンタの電源が入っている場合、high に設定（電池電圧を「S」バージョンに設定）

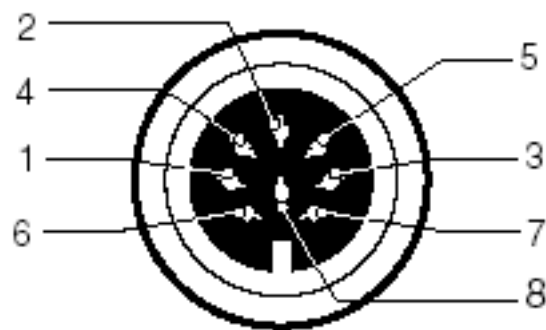



図 18 通信ポート
（8 ピン環状 DIN）

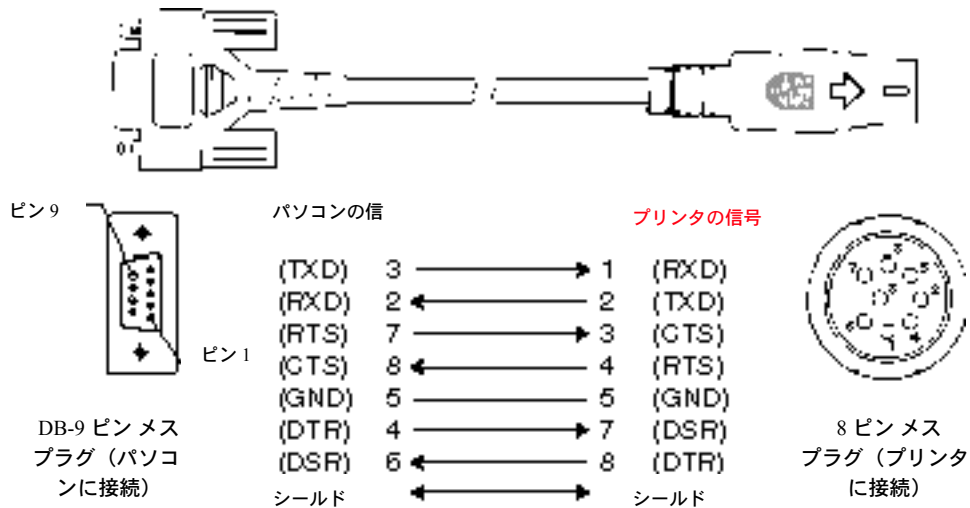
アクセサリ

- 調整可能ショルダ ストラップ
- デスク マウント
- 保護用ソフト ケース
- データ ケーブル
- 120-230VAC 電池充電器
- 予備電池パック
- 4 ステーション（クワッド）充電器

詳細については、Zebra 社認定の再販業者までお問い合わせください。

インタフェース ケーブル

パーツ番号：BL11757-000（8 ピン DIN ― 9 ピン DBPC ケーブル）
このパーツはまた、コイル状のケーブルの場合、パーツ番号 BL15063-1 で入手できます。

パソコンでの使用

インタフェース ケーブル

ターミナル	ケーブル パーツ番号	コード長/種類	ターミナル コネクタ	プリンタ コネクタ	注
COMPSEE Apex II、III	BL12093-3	8 フィート/コイル	MOD 10	8 ピンDIN	
COMPAQ (IPAQ) H3100、H3600、H370 0 H3800	BL16386-1 BL16470-1	4 フィート/直線 4 フィート/直線	Foxconn 12 ピン Foxconn 22 ピン	8 ピン DIN 8 ピン DIN	
ハンドヘルド製品 7500	BL11757-000	6 フィート/直線	9 ピン DB	8 ピン DIN	
LXE MX1、MX3 1380、1390、1590 2325	BL11757-000 BL11757-000 BL12093-3	6 フィート/直線 6 フィート/直線 8 フィート/コイル	9 ピン DB 9 ピン DB RJ45	8 ピン DIN 8 ピン DIN 8 ピン DIN	電源オン/オフ（+5V）
NORAND/INTERMEC RT1100/1700シリーズ RT1700シリーズ RT5900シリーズ 6400 242X 243X 502X 6110 6640, 665X 248X 5055	BL11537-1 BL11537-2 BL13309-1 BL12804-1 BL13298-1 BL12803-1 BL11757-000 BL11757-000 BL11757-000 BL11537-1 BL11537-2 BL11757-000 BL11757-000 BL11757-000 BL11757-000 BL11757-000	8 フィート/コイル 12 フィート/コイル 8 フィート/コイル 8 フィート/コイル 8 フィート/コイル 8 フィート/コイル 6 フィート/直線 6 フィート/直線 6 フィート/直線 8 フィート/コイル 12 フィート/コイル 6 フィート/直線 6 フィート/直線 6 フィート/直線 6 フィート/直線 6 フィート/直線	6 ピン MinDIN 6 ピン MinDIN 6 ピン MinDIN 6 ピン MinDIN 6 ピン MinDIN 15 ピン D-Sub 9 ピン DB 9 ピン DB 9 ピン DB 6 ピン MinDIN 6 ピン MinDIN 9 ピン DB 9 ピン DB 9 ピン DB 9 ピン DB 9 ピン DB	8 ピン DINオーバーモールド 8 ピン DINオーバーモールド 8 ピン DIN 8 ピン DIN ロッキング 8 ピン DIN オーバーモールド8 ピン DIN 8 ピン DIN 8 ピン DIN 8 ピン DIN 8 ピン DIN 8 ピン DIN 8 ピン DIN 8 ピン DIN 8 ピン DIN 8 ピン DIN	自動オン/オフ 自動オン/オフ 光学リンク アダプタ intermec #64021 自動電源なし 中間シリアル アダプタ付き シリアル ポッド COM1 自動電源（DTR）

インタフェース ケーブル（続き）

ターミナル	ケーブル パーツ番号	コード長/種類	ターミナル コネクタ	プリンタ コネクタ	注
SYMBOL/TELXON					
FMT 1000、3000	BL11757-000	6 フィート/直線	9 ピンDB メス	8 ピン DIN	自動電源（DTR）
PDT3300 シリーズ	BL11391-000	8 フィート/コイル	DB25 オス	8 ピン DIN	自動電源（DTR）
	BL12093-2	8 フィート/コイル	MOD 10	8 ピン DIN	自動電源（+5V）
PDT3100、3200、3500	BL12093-1	8 フィート/コイル	MOD 10	8 ピン DIN	自動電源（+5V）
6100	BL10293-2	8 フィート/コイル	MOD 10	8 ピン DIN	自動電源（DTR）
SPT1700、1800	BL15483-1	9 フィート/コイル	クリップオン	8 ピン DIN	
	BL15483-3	9 フィート/コイル	クリップオン	8 ピン DIN	自動電源ピン1（+5V）
PPT2700、2800	BL15482-1	9 フィート/コイル	ゆりかご型	8 ピン DIN	電源オン/オフ（DTRライン
PDT3800、6800	CC11371-3	9 フィート/コイル	PIMLPT	8 ピン DIN	）
	CC11371-14	6 フィート/コイル	PIMCOM	8 ピン DIN	
	CC11371-15	6 フィート/コイル	PIMCOM	8 ピン DIN	自動電源（DTR）
LRT/LDT3800	CC11371-14	6 フィート/コイル	PIMLPT	8 ピン DIN	「S」プリンタのみ
& 6800 シリーズ	CC11371-15	6 フィート/コイル		8 ピン DIN	
LRT/LDT3800			PIM		「S」プリンタのみ
& 6800 シリーズ	BL11222-1	6 フィート/コイル	オプティカル	8 ピン DIN	BL11122-1 用アダプタ
PTC960X	CC17711-1	8 フィート/コイル	MOD 8	8 ピン DIN	自動電源（DTR）
TPC960L、960SL	CP74005	該当なし	マイクロ DB15		
960RL、960M、1134		8 フィート/コイル	マイクロ DB15	8 ピン DIN	
2134、2234	CL11314-000				BL11122-1 & CC13711-
		8 フィート/コイル	DB25F	8 ピン DIN	1(キット)
PTC510、610、710	BL13237-1				自動電源（DTR）
860、912	BL11757-1		Fischer-11		自動電源（DTR）
PTC 860IM、870IM	CL12628-1	6 フィート/直線	DB-9M	8 ピン DIN	シリアル ポッド使用
PTC1124、2124	BL11757-1	6 フィート/直線	Mini DIN8F	8 ピン DIN	
PTC1184	CL11314-000	8 フィート/コイル	DB-9M	8 ピン DIN	
PTC1194	BL11757-1	6 フィート/直線	DB-25F	8 ピン DIN	
VRC3900	BL16014-1	8 フィート/コイル	DB-9M	8 ピン DIN	
VRC4000、5000		6 フィート/直線	Fischer-16	8 ピン DIN	自動電源（DTR）
VRC69XX		10 フィート/直線		8 ピン DIN	自動電源（DTR）
					自動電源（DTR）

インタフェースケーブル（続き）

ターミナル	ケーブル パーツ番号	コード長/種類	ターミナル コネクタ	プリンタ コネクタ	注
TEKLOG					
7025	BL13285-1	8 フィート/コイル	DB-15M	8 ピン DIN	
7030	BL13285-2	8 フィート/コイル	Honda-36M	8 ピン DIN	自動電源（7.5V）
7035	BL16469-1	8 フィート/コイル	Honda-28M	8 ピン DIN	自動電源（7.5V）
8255、8260	BL16469-1	8 フィート/コイル	Honda-28M	8 ピン DIN	自動電源（12V）
8510	BL11757-1	6 フィート/直線	DB-9M	8 ピン DIN	自動電源（DTR）
UNITECH					
PT-500、700、805、815	BL11757-1	6 フィート/直線	DB-9M	8 ピン DIN	自動電源（DTR）

付録B

メディア サプライ製品

プリンタを最大限長持ちさせ、個々のアプリケーションで一貫した印刷品質と性能を確実にするには、Zebra
社製メディアのみを使用することをお勧めします。弊社製メディアの使用に関しては、以下のような利点があります。

_ 一貫した品質および信頼性を誇るメディア製品
_ 広範囲の在庫を誇る標準書式
_ 社内でのカスタム書式デザインのサービス
_ 世界的な大手小売チェーンを含めた大小のメディア消費者のニーズを満たす大量生産能力
_ 業界水準に見合う、またはそれを卓越したメディア製品

詳細については、Zebra Technologies
社（米国、カナダおよびメキシコの場合、電話番号：+1-
866.230.9495）のメディア営業担当者にお問い合わせください。

付録C

メンテナンス サプライ製品

Zebra
社製高品質メディアを使用する以外に、メンテナンスの項に従ってプリンタをクリーニングすることをお勧めします。クリーニングに関しては、以下の項目を揃えております。

_ クリーニング ペン（1パック 10 本入り）、再注文番号 AN11209-1
_ クリーニング ペン、綿棒付きクリーニング キット、再注文番号 AT702-1

製品のサポート

ご使用のプリンタに関する問題についてご連絡いただく際は、以下の情報をお手元にご用意ください。

- モデル番号/種類（例：QL 320）
- プリンタのシリアル番号（プリンタ背面の大きなラベルに記載）
- 製品構成コード（PCC）（プリンタ背面の小さなラベルに記載された 15桁の番号）

例：QL 320

以下のヘルプ デスクまでご連絡ください。

Zebra Technologies Corporation
30 Plan Way
Warwick, Rhode Island 02886-1012 USA
電話：+1 401.739.5800
ファックス：+1 401.732.7808
電子メール：risupport@zebra.com

欧州の連絡先：

Zebra Technologies Europe, Limited
Zebra House
The Valley Centre, Gordon Road
High Wycombe
Buckinghamshire HP13 6EQ, United Kingdom
電話：+44 1494 768298
ファックス：+44 1494 768210
電子メールtseurope@zebra.com
カスタマ サポートまでご連絡ください。

索引

英数字

あ行

か行

さ行

ま行

わ行

特許情報

この製品および/またはその使用は、下記のような 1
つまたは複数の米国特許、および対応する国際特許によって保護されています。

D275,286
D347,021
D389,178
D430,199
D433,702
3,964,673
4,019,676
4,044,946
4,360,798
4,369,361
4,387,297
4,460,120
4,496,831
4,593,186
4,607,156
4,673,805
4,736,095
4,758,717
4,816,660
4,845,350
4,896,026
4,897,532
4,923,281
4,933,538
4,992,717
5,015,833
5,017,765
5,021,641
5,029,183
5,047,617
5,103,461
5,113,445
5,140,144
5,132,709
5,142,550
5,149,950
5,157,687
5,168,148
5,168,149
5,180,904
5,229,591
5,230,088
5,235,167
5,243,655
5,247,162
5,250,791
5,250,792
5,262,627
5,267,800
5,280,163
5,280,164
5,280,498
5,304,786
5,304,788
5,321,246
5,335,170
5,364,133
5,367,151
5,372,439
5,373,148
5,378,882
5,396,053
5,396,055
5,399,846
5,408,081
5,410,139
5,410,140
5,412,198
5,415,482
5,418,812
5,420,411
5,436,440
5,444,231
5,449,891
5,449,893
5,468,949
5,479,000
5,479,002
5,479,441
5,486,057
5,503,483
5,504,322
5,528,621
5,532,469
5,543,610
5,545,889
5,552,592
5,570,123
5,578,810
5,589,680
5,612,531
5,642,666
5,657,066
5,768,991
5,790,162
5,791,796
5,806,993
5,813,343
5,816,718
5,820,279
5,848,848
5,860,753
5,872,585
5,874,980
5,909,233
5,976,720
5,978,004
5,995,128
5,997,193
6,004,053
6,010,257
6,020,906
6,034,708
6,036,383
6,057,870
6,068,415
6,070,805
6,095,704
6,109,801
6,123,471
6,147,767
6,151,037
6,201,255 B1
6,231,253 B1
6,261,009
6,261,013
6,267,521
6,270,072 B1
6,285,845 B1
6,292,595
6,296,032
6,364,550
6,379,058 B1
6,409,401 B1
6,411,397 B1
6,428,227 B2